

第6回 部会検討結果報告書（健康・福祉部会）

記録者	竹内 遼	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成26年10月8日(土) 午前10時00分 ~ 10時50分				
出席者 (11名)	大島 雅章	糟谷 知香子	金岡 健二	小出 由美子	
	原口 晋一	宮崎 一司	宮原 亮	桂川 由貴	
	高畑 翔吾	竹内 遼	保坂 将太		
傍聴者	0名				

基本施策名	
-------	--

前回（第5回会議）の振り返りについて

- ・生活保護について、府中市は他市に比べケースワーカー1人あたりの人数負担が多くなっている。
- ・生活保護を開始する人について、もともと住んでいた人が転入してきた人かの統計を出し、対策を取るべき。

全体の振り返りについて

- ・待機児童数・障害者手帳の交付件数・生活保護世帯・ひとり親世帯が以前に比べて増加しており、市として転機にきている。
- ・福祉に対する費用や対応職員数が多くなっているため、制度の見直しをすべき。
- ・事業委託が進んでいるが、市職員と市民との関わりが少なくなり、市民の直接的な意見が得られにくくなってしまっているのではないかと心配。
- ・高齢化社会に向けて、若い人と仕事を引退した人を雇用し、備えるべき。
- ・情報公開が他市に比べて遅れており、知ろうという意欲がないと情報を得られない。情報の伝え方が上手くない。
- ・テーマごとの市報を現在の市報に加えて発行してほしい。
- ・若い人が覗いてみたいと思うホームページの作成をしてほしい。
- ・文化センターをもっと情報の発信拠点として活用すべき。